

第廿三條 加盟銀行ハ施行期日前ニ預金公表利率（別段又ハ通知預金ヲ除ク）ヲ新聞紙ニ廣告スヘシ爾後改定ノ場合亦同シ  
廣告ノ費用ハ加盟銀行均一ニ負擔スルモノトス  
第廿四條 預金ハ如何ナル名稱ヲ以テスルモ其實質ニ從ヒ第五條及第六條ニ規定シタル利率ヲ適用スルモノトス其名稱ノ如何ニ不拘小切手ヲ使用スルモノハ總テ當座預金ト看做ス  
第廿五條 各預金證書ニハ其利率（第六條ニヨリ利率ヲ増加シタルモノハ其利率）ヲ明記スルコトヲ要ス  
第廿六條 加盟銀行ハ預金受拂ノ爲メ集配人ヲ派出スルコトヲ得ス但豫メ届出ヲ爲シタル特定ノ場所ニ派出員ヲ出張セシムルモノ及貯蓄預金ハ此限ニアラス  
第廿七條 開店若クハ新築披露又ハ開業何週年祝賀等ノ名義ヲ以テ記念品ノ贈呈ヲ爲スノ外如何ナル名稱ヲ以テスルモ得意先ニ贈物ノ配付ヲ爲スコトヲ得ス但扇子、手帳、カレンダー等廣告ノ用ニ供スル輕微ナル物品ノ配付又ハ吉凶ニ關スル贈答ハ此限ニアラス  
第廿八條 本規約ノ廢止又ハ條項ノ變更ハ總會ニ於テ出席銀行三分ノ二以上ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス

附帶規約「コールマネー」ノ利率

「コールマネー」ノ利率ヲ左ノ通り定ム  
一 無條件「コールマネー」（翌日拂ヲ含ム）ノ利率ハ小口當座預金ノ利率ヲ超過スル事ヲ得ス  
二 三十日以上据置キ「コールマネー」ノ利率ハ定期預金ノ公表利率ヲ超過スルコトヲ得ス  
三 銀行及「ビルブローカー」間ノ「コールマネー」ハ前二項ニ據ルノ限リニアラス

申合事項

一 銀行及他ノ事業ヲ經營スル者其組織ヲ變更シテ合資會社ト爲シタル場合ニ於テ其銀行業以外ノ使用人ニ對スル強制積立金ノ利率ハ本規約ニヨラサルモ妨ナシ但豫メ其使用人ノ住所氏名ヲ届出ルモノトス  
二 不動産ヲ根抵當トナス當座貸越タルヘキモノニシテ便宜上之ヲ貸付金トナシ一面其金額ヲ預金トシテ取扱フモノ、利率ハ本規約ニヨラサルモ妨ナシ但豫メ其者ノ住所氏名ヲ届出ルモノトス  
三 現在届出ヲ要スル事項ハ本規約實施ノ日迄ニ届出ルモノトス  
四 本規約ニヨル届出ハ最寄實行委員及ヒ三重縣同盟銀行會幹事ニ宛テ各別ニ届出ツヘシ

五 三重縣農工銀行ノ債券特約預金ハ次回ノ總會迄本規約ノ利率ニ據ラサルコトヲ得  
本規約加盟ノ證トシテ左ニ記名調印シ三重縣同盟銀行會幹事之ヲ保管スルモノナリ

大正八年一月

大正八年一月制定

三重縣同盟銀行預金協定規約

大正八年一月制定

三重縣同盟銀行預金協定規約

三重縣同盟銀行會ニテハ大正八年十月廿五日ノ大會ニ於テ預金協定規約ニ關シ左ノ如キ追加變更ヲ決議セリ

- 一 同業者間ノ定期預金ニ對シテハ爾今利率ノ制限ヲ撤廢スルコト
- 一 貸出最低率ヲ預金最高率以下ニ降ラシメサルコト
- 一 協定違反者ヲ密告セル者ニ對シテ金五百圓ヲ贈與スルコト
- 右三項ハ即日之ヲ實施スルコトトシ尙今後預金勸誘員ノ物品贈呈ヲ絶對ニ禁止ス可キ旨ノ申合ヲ爲シタリ

拜啓昨日臨時總會ニ於テ預金利子左記ノ通り改定本月五日ヨリ實施(定期預金ニ限リ即日實施ヲ認容ス)ノ事ニ議決相成候間御承知被下度此段御通知申上候也

追テ實行委員ノ任期滿了ニ付過般夫レ々各地方ニテ御選舉ノ結果南勢方面ニ於ケル委員トシテ小津銀行、堀内井上銀行ノ兩行當選相成候外全部再選重任相成候此段申添候

大正九年二月二日

三重縣同盟銀行會幹事

組合銀行御中

(一) 三重縣同盟銀行預金協定規約第五條ノ公表利率ヲ左ノ通り改ム

定期預金	年利	六分五厘
當座預金	日歩	壹錢壹厘

特別又ハ小口當座預金及ヒ貯蓄預金

日歩勘定ヲ以テスルモノ 壹錢參厘

年歩勘定ヲ以テスルモノ 五步四厘

別段又ハ通知預金 日歩 壹錢參厘

(二) 同第六條ノ限度ヲ左ノ通り改ム

定期預金	限度	六ヶ月以上	年利	貳厘
當座預金	限度	日歩	壹厘	
特別又ハ小口當座預金	限度	日歩	貳厘	
別段又ハ通知預金	限度	日歩	參厘	

不製其類... 誠(家)限... 紀南ノ拾行

拜啓益御隆昌奉賀候陳者豫テ御通知致候通り  
二月二十七日日本會臨時總會開催左記ノ通御決  
議相成候間御承知被下度此段御通知申上候也  
追テ預金協定實行委員ノ任期ハ昨年末ニテ終了其後各地方ニテ選舉ノ結果現在左  
記ノ通りニ有之候間御承知被下度此段申添候

四日市、四日市第一支店、伊賀上野、伊山、百五、津農商、小津、勢南、北山、  
紀南ノ拾行

三重縣同盟銀行會幹事

組合銀行御中

決議事項

大正十年三月一日

一 定  
一 當  
一 特別  
一 小口  
一 別段  
一 貯

(一) 預金協定規約第五條第六條中(南北牟婁郡ハ別ニ定ムル所ニヨル)ノ括弧書ヲ削除ス

(二) 同上第五條中ノ利率ヲ左ノ通り改ム  
定期預金 年利 五分七厘  
當座預金 日歩 八厘  
特別又ハ小口當座及ヒ貯蓄預金 日歩勘定ヲ以テスルモノ 壹錢壹厘  
年步勘定ヲ以テスルモノ 五分四毛

(三) 同上第六條中ノ利率ヲ左ノ通り改ム  
定期預金限度 年利 六ヶ月以上 參厘  
當座預金限度 日歩 貳厘  
特別又ハ小口當座預金限度 日歩 貳厘  
別段又ハ通知預金限度 日歩 參厘

(四) 同上申合事項ノ(五)中「次回ノ總會迄」ノ文字ヲ削除ス  
(五) 定期預金ノ利子ニ對スル所得稅徵收ノ手数料ヲ交付セラル、様所得稅法第五十六條ヲ改正セラレ度旨ヲ政府ニ稟議センコトヲ本會ノ決議トシテ中央銀行會ニ提出スルコト  
但幹事ニ於テ研究ノ結果ノ力爲メ却テ不利益ヲ來スノ恐アルコトヲ發見シタルトキハ提出セサルモノトス  
(六) 銀行集會所ノ附屬建物竣工シタルニヨリ之ヲ利用シテ三重縣銀行俱樂部ヲ組織シ其規約ノ編成ヲ可決セリ

◎銀行集會所ハ日本室、球戲室、及便所ハ落成シタルニヨリ今後本館ノ設計ニ着手セントス二月二十四日現在ノ收支計算左記ノ通り承認ヲ得タリ

金壹萬四千參百拾七圓	寄附金收入
金四拾壹圓五拾壹錢	預ケ金利息
合計金壹萬四千參百五拾八圓五拾壹錢	
支出ノ部	
金貳百拾九圓	設計、調査費及謝禮
金九千參百壹圓參拾五錢	木材及器具費
金八百四拾壹圓參拾五錢	大工及日傭日當
合計金壹萬參百六拾壹圓七拾錢	
殘金參千九百九拾六圓八拾壹錢	預ケ金

三重縣同盟銀行會預金利率改正

大正十年八月廿日ヨリ實施

公 表 率

勉 強 率

一 定 期 預 金

年利五分五厘

年利五分七厘

南牟婁郡ハ(六月以  
上ノ分)六分三厘

一 當 座 預 金

日步七 厘

日步九 厘

一 特 別 當 座 預 金  
小 口

日步一 錢

日步一錢一厘

一 別 段 又 ハ 通 知 預 金

日步一 錢

日步一錢二厘

一 貯 蓄 預 金

年利五分四毛

日步一錢一厘

拜啓時下益御隆昌奉賀候陳者昨三十日開催ノ本會臨時總會ニ於テ左記ノ通り決議相成候間御承知被下度此段御通知申上候也

追テ預金協定期約第六條定期預金限度中南牟婁郡ノ利率ニ付テハ本會幹事ト同地實行委員トノ協議ニ因リ決定スヘキ旨ノ條件附ニテ決議相成候間直チニ交渉ノ結果左記括弧書ノ通り決定致候次第ニ有之候

大正十一年三月三十一日

三重縣同盟銀行會幹事

### 組合銀行御中

#### 決議事項

- (一) 合名會社大橋銀行香取支店本會へ加盟ノ件承認
- (二) 三重縣同盟銀行手数料徴收規約第五條中四ノ(ニ)ヲ左ノ通り改ム  
配當金支拂取扱 取扱金高ノ千分ノ一以上  
又ハ取扱金高ノ萬分ノ三以上外ニ一通毎ニ金拾錢以上
- (三) 預金協定期約第五條中ノ利率ヲ左ノ通り改ム

定期預金	年利 六ヶ月未満 六分
	同 六ヶ月以上 六分參厘
當座預金	日歩 八厘
但利子ノ計算方法ヲ百圓位單位トス	
特別又ハ小口當座預金	日歩 壹錢壹厘
別段又ハ通知預金	日歩 壹錢貳厘
貯蓄預金	日歩 壹錢貳厘

日步勘定ヲ以テスルモノ 壹錢貳厘  
年利勘定ヲ以テスルモノ 五分四毛

同第六條中ノ利率ヲ左ノ通り改ム  
定期預金限度 年利六ヶ月以上貳厘 (南牟婁郡ハ七厘)

當座預金限度 日歩 貳厘

特別又ハ小口當座預金限度 日歩 壹厘

別段又ハ通知預金限度 日歩 壹厘

同第十條中「小口當座預金」トアルヲ「別段預金」ト改ム

◎以上ノ改定利率ハ四月一日ヨリ實施ス

三重縣同盟銀行會々則ハ編成後已ニ多數ノ歲月ヲ經過シ且今回銀行集會所建築ニ付テハ會則中更正ヲ要スル箇條アルヲ以テ其改正ヲ諮リタル處改正案ノ起草ヲ幹事及實行委員ニ囑託セラレタリ

○幹事ヨリ左ノ報告ヲ爲セリ

本會春季總會ハ例年三四月ニ於テ開催シ來リタルモ本年ハ目下建築中ニ係ル銀行集會所ノ落成ヲ俟テ五月頃開所式ト共ニ舉行ノ豫定ナリ

# 三重縣同盟銀行預金協定規約

## 第一章 總 則

第一條 三重縣同盟銀行會加盟銀行ハ現在ノ情況ニ鑑ミ預金利率ノ協定ヲ必要トシ本規約ヲ定メ之ヲ誠實ニ遵守スルモノトス

第二條 將來三重縣同盟銀行會ニ加入セントスル銀行ハ同時ニ本規約ニ加盟セシムルモノトス

第三條 本規約ハ公表セサルモノトス

第四條 本規約ニ據ル總會及除名ニ付テハ特ニ各條項ニ明記スルモノヲ除クノ外三重縣同盟銀行會々則ヲ適用スルモノトス

## 第二章 利 率

第五條 預金ノ公表利率ヲ左ノ如ク定ム

定期 預 金	年 利	六ヶ月未滿	六分
		六ヶ月以上	六分三分
當 座 預 金	日 步		八厘

但利子ノ計算方法ヲ百圓位單位トス

特別又ハ小口當座預金	日 步	壹錢壹厘
別段又ハ通知預金	日 步	壹錢貳厘

貯 蓄 預 金	日 步	壹錢貳厘
日步勘定ヲ以テスルモノ		壹錢貳厘
年利勘定ヲ以テスルモノ		五分四毛

第六條 加盟銀行ハ得意先ノ關係ヲ斟酌シテ左ノ限度迄利率ヲ增加スルコトヲ得

定期預金限度 年利六ヶ月以上貳厘(南半農部ハ株式會社三重縣農工銀行債券特約預金ノ利率以內)

但其地方組合銀行ノ承諾ヲ得タル銀行ハ總會ノ決議ヲ經テ本規約以上ニ之ヲ增加スルコトヲ得

當座預金限度	日 步	貳厘
特別又ハ小口當座預金限度	日 步	壹厘
別段又ハ通知預金限度	日 步	壹厘

第七條 加盟銀行ハ前條ニヨリ利率ヲ增加スルノ外如何ナル名義又ハ方法ヲ以テスルニ拘ハラス之ヲ超過シタル利息ヲ支拂フコトヲ得ス但同業者間ノ預金(當分ノ内)使用人ノ強制積立金、身元保證金及救濟、獎勵、優遇ヲ目的トスル使用人ノ預金ハ此限ニアラス

各種預金ノ利息ハ前拂スルコトヲ得ス  
同業者ヲ仲介トシテ定期預金証書ノ裏書讓渡ノ形式ニヨリ規約所定ノ限度ヲ超過シタル利息ヲ支拂フコトヲ得ス

第八條 定期預金ノ期間ハ如何ナル場合ト雖モ三ヶ月ヲ下ルコトヲ得ス但三ヶ月以內ニ於テ拂戻ヲ爲ス場合ハ其利率ハ小口當座預金ノ利率ヲ超過スルコトヲ得ス

第九條 加盟銀行ニ於テ「コールマネー」借入金等預金ニアラサルモノヲ預金科目ニ編入シタルトキハ之ヲ預金ト看做ス實質上預金タルヘキモノニ對シ「コールマネー」借入金等ノ名稱ヲ附シ第六條ニ反スル取扱ヲ爲スコトヲ得ス

第十條 諸貸付金ノ內入返済金又ハ荷爲替ノ支拂保證金ヲ別段預金トスル場合ハ其利率ハ貸附利率又ハ荷爲替打歩(現在荷爲替取組額以內ノ金額ニ對シ)ト同率トナスコトヲ得

第十一條 當座及ヒ特別又ハ小口當座預金利息ノ計算ハ日々ノ最低殘高ニ據ルモノトス

第十二條 二行以上共同シテ放資ヲ爲ス場合ニ於テ便宜上甲銀行ヲ債權者トシ乙銀行ノ出資ハ信託ノ形式ヲ以テ甲銀行ヘ預ケ金ヲ爲シタル利子ハ第六條ノ制限ニヨラサルモ妨ナシ

第十三條 加盟銀行ニ於テ本規約所定ノ行爲ヲ爲サス又ハ禁止ノ行爲ヲ爲シタル時ハ實行委員ノ審査ヲ經テ戒告ヲ爲シ加盟銀行ニ通知スルモノトス

第十四條 加盟銀行ニ於テ本規約所定ノ限度ヲ超過シタル利息ヲ支拂ヒ若クハ其約定ヲ爲シタルモノハ實行委員ノ審査ヲ經タル上總會ノ決議ニ據リ違約金參千圓ヲ徵スヘシ

## 第三章 違約處分

第十五條 前條ノ違約金ヲ徵セラレタル銀行ニシテ再ヒ協定ニ違反シタルトキハ實行委員ノ審査ヲ經タル上總會ノ決議ニ據リ三重縣同盟銀行會ヨリ除名スヘシ

前項及ヒ第十四條ノ決議ハ出席銀行三分ノ二以上ノ多數ヲ得ルコトヲ要ス

第十五條ノ二 本規約所定ノ限度ヲ超過シタル利息ヲ支拂ヒ若クハ其約定ヲ爲シタルコトヲ告發シタルモノニハ實行委員會ノ決議ニヨリ規定違反銀行ノ負擔ヲ以テ金五百圓ノ謝金ヲ贈ルモノトス

前項ノ謝金ハ第十四條ノ違約金中ヨリ支出スルコトアルヘシ

## 第四章 實行委員及審査員

第十六條 本規約實行ノ爲メ加盟銀行中ノ本店銀行及ヒ縣外ニ本店ヲ有スル支店銀行(縣下ニ一ヶ所以上ノ支店ヲ有スルトキハ其內一支店ニ限定ス)中ヨリ實行委員十行ヲ互選ス選舉ハ投票數ノ多キモノヨリ順次當選者ヲ定メ同點ノトキハ抽籤ニヨル

第十七條 實行委員ノ任期ハ一ヶ年トス但再選ヲ妨ケス

第十八條 實行委員ハ規約違反ノ事實ヲ審査セシムル爲メ加盟銀行中ヨリ臨時若干名ノ審査員ヲ選定ス

實行委員ノ本店又ハ支店ニ於テ規約違反ノ行爲アリト告知セラレタルトキハ其委員ハ事實ノ審査ニ加ハルコトヲ得ス

第十九條 實行委員及審査員ハ故ナク辭任スルコトヲ得ス

第二十條 實行委員ハ加盟銀行ヨリ規約違反ノ告知ヲ受ケタルトキハ運帶無ク之ヲ辭

第十四條 加盟銀行ニ於テ本規約所定ノ限度ヲ超過シタル利息ヲ支拂ヒ若クハ其約定ヲ爲シタルモノハ實行委員ノ審査ヲ經タル上總會ノ決議ニ據リ違約金參千圓ヲ徵スヘシ

### 第三章 違約處分

第十五條 前條ノ違約金ヲ徵セラレタル銀行ニシテ再ヒ協定ニ違反シタルトキハ實行委員ノ審査ヲ經タル上總會ノ決議ニ據リ三重縣同盟銀行會ヨリ除名スヘシ  
前項及ヒ第十四條ノ決議ハ出席銀行三分ノ二以上ノ多數ヲ得ルコトヲ要ス

第十五條ノ二 本規約所定ノ限度ヲ超過シタル利息ヲ支拂ヒ若クハ其約定ヲ爲シタルコトヲ告發シタルモノニハ實行委員會ノ決議ニヨリ規定違反銀行ノ負擔ヲ以テ金五百圓ノ謝金ヲ贈ルモノトス

前項ノ謝金ハ第十四條ノ違約金中ヨリ支出スルコトアルヘシ

### 第四章 實行委員及審査員

第十六條 本規約實行ノ爲メ加盟銀行中ノ本店銀行及ヒ縣外ニ本店ヲ有スル支店銀行(縣下ニ一ヶ所以上ノ支店ヲ有スルトキハ其内一支店ニ限定ス)中ヨリ實行委員十行ヲ互選ス選舉ハ投票數ノ多キモノヨリ順次當選者ヲ定メ同點ノトキハ抽籤ニヨル

第十七條 實行委員ノ任期ハ一ヶ年トス但再選ヲ妨ケス

第十八條 實行委員ハ規約違反ノ事實ヲ審査セシムル爲メ加盟銀行中ヨリ臨時若干名ノ審査員ヲ選定ス

實行委員ノ本店又ハ支店ニ於テ規約違反ノ行爲アリト告知セラレタルトキハ其委員ハ事實ノ審査ニ加ハルコトヲ得ス

第十九條 實行委員及審査員ハ故ナク辭任スルコトヲ得ス

第二十條 實行委員ハ加盟銀行ヨリ規約違反ノ告知ヲ受ケタルトキハ遲滞無ク之ヲ審査員ノ審査ニ附スヘシ

實行委員ハ審査員ヨリ規約違反ノ事實ヲ認定シタル報告ヲ受ケタル時ハ之ヲ被審査銀行ニ告知シ七日ヲ經テ異議ノ申出ヲ受ナル時ハ第十四條又ハ第十五條ノ手續ヲ行フ

第二十一條 被審査銀行ニシテ前條ノ告知ニ對シ異議アルトキハ帳簿及關係書類ヲ審査員ニ閱覽セシムルコトヲ諾シ再審査ヲ請求スルコトヲ得

再審査ノ結果實行委員ノ認定ニ對シテハ異議ヲ申立ツルコトヲ得ス

### 第五章 附則

第二十二條 本規約ハ大正八年一月一日ヨリ施行スルモノトス

前項期日前ニ取扱タル定期預金ノ利率ハ其期日迄之ヲ變更スルヲ要セスト雖モ滿期後ノ利率ハ第六條ノ限度ヲ超過スルコトヲ得ス當座預金、特別又ハ小口當座預金及ヒ別段又ハ通知預金ノ利率ハ施行期日ニ於テ變更スルモノトス  
本縣内ノ爲替勘定預金利率ハ大正八年一月十五日迄ニ變更スルモノトス



第廿三條 加盟銀行ハ施行期日前ニ預金公表利率（別段又ハ通知預金ヲ除ク）ヲ新聞紙ニ廣告スヘシ爾後改定ノ場合亦同シ

廣告ノ費用ハ加盟銀行均一ニ負擔スルモノトス

第廿四條 預金ハ如何ナル名稱ヲ以テスルモ其實質ニ從ヒ第五條及第六條ニ規定シタル利率ヲ適用スルモノトス其名稱ノ如何ニ不拘小切手ヲ使用スルモノハ總テ當座預金ト看做ス

第廿五條 各預金證書ニハ其利率（第六條ニヨリ利率ヲ増加シタルモノハ其利率）ヲ明記スルコトヲ要ス

第廿六條 加盟銀行ハ預金受拂ノ爲メ集配人ヲ派出スルコトヲ得ス但豫メ届出ヲ爲シタル特定ノ場所ニ派出員ヲ出張セシムルモノ及貯蓄預金ハ此限ニアラス

第廿七條 開店若クハ新築披露又ハ開業何週年祝賀等ノ名義ヲ以テ記念品ノ贈呈ヲ爲スノ外如何ナル名稱ヲ以テスルモ得意先ニ贈物ノ配付ヲ爲スコトヲ得ス但扇子、手帳、カレンダ―等廣告ノ用ニ供スル輕微ナル物品ノ配付又ハ吉凶ニ關スル贈答ハ此限ニアラス

第廿八條 本規約ノ廢止又ハ條項ノ變更ハ總會ニ於テ出席銀行三分ノ二以上ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス

第廿九條 加盟銀行ニ於ケル諸貸付金ノ最低利率ハ其地方ノ最高利率ヲ下ルコトヲ得ス

附帶規約「コールマネー」ノ利率

「コールマネー」ノ利率ヲ左ノ通り定ム  
一 無條件「コールマネー」（翌日拂フ含ム）ノ利率ハ小口當座預金ノ利率ヲ超過スル事ヲ得ス

二 三十日以上据置キ「コールマネー」ノ利率ハ定期預金ノ公表利率ヲ超過スルコトヲ得ス

三 銀行及「ビルブローカー」間ノ「コールマネー」ハ前二項ニ據ルノ限リニアラス

申合事項

一 銀行及他ノ事業ヲ經營スル者其組織ヲ變更シテ合資會社ト爲シタル場合ニ於テ其銀行業以外ノ使用人ニ對スル強制積立金ノ利率ハ本規約ニヨラサルモ妨ナシ但豫メ其使用人ノ住所氏名ヲ届出ルモノトス

二 不動産ヲ根抵當トナス當座貸越タルヘキモノニシテ便宜上之ヲ貸付金トナシ一面其金額ヲ預金トシテ取扱フモノ、利率ハ本規約ニヨラサルモ妨ナシ但豫メ其者ノ住所氏名ヲ届出ルモノトス

三 現在届出ヲ要スル事項ハ本規約實施ノ日迄ニ届出ルモノトス

四 本規約ニヨル届出ハ最寄實行委員及ヒ三重縣同盟銀行會幹事ニ宛テ各別ニ届出ツヘシ

五 三重縣農工銀行ノ債券特約預金ハ~~本規約~~總會~~本規約~~本規約ノ利率ニ據ラサルコトヲ得本規約加盟ノ證トシテ左ニ記名調印シ三重縣同盟銀行會幹事之ヲ保管スルモノナリ

大正八年一月

大正十二年四月現行

### 三重縣同盟銀行預金協定規約

大正八年一月預金協定規約創始當時加盟銀行

大正十二年松阪銀行合併

大正十一年百五銀行買收

大正九年百五銀行卜合併

大正九年百五銀行卜合併

大正十三年東明銀行卜改稱

報	紀	勢	尾	新	紀	吉	一	小	堀	松
德	北	南	鷺	鹿	南	田	志	津	內	阪
銀	商	銀	銀	銀	銀	三	銀	銀	井	銀
支	業	行	行	行	行	銀	行	行	上	行
行	銀					行			銀	
	行								行	

大正十一年伊勢貯蓄銀行卜改稱  
大正十二年山田商業銀行卜改稱

大正八年四日市銀行卜合併

大正九年百五銀行卜合併

大正十年四日市銀行卜合併

四日市貯蓄銀行	河曲銀行	山內銀行	津農商銀行	寺庄銀行支店	伊山銀行	八十三銀行	山田銀行	荒坂銀行	上田銀行	北山銀行	山田貯蓄銀行
---------	------	------	-------	--------	------	-------	------	------	------	------	--------

株式 東京銀行

大正十年百五銀行合併

大正十一年四日市銀行合併

大橋銀行支店	員辨銀行	左右田銀行支店	第一銀行支店	四日市銀行	河藝銀行	愛知銀行支店	百五銀行	玉瀧銀行	伊賀上野銀行支店	七十六銀行支店	名古屋銀行支店
--------	------	---------	--------	-------	------	--------	------	------	----------	---------	---------

大正十一年度加盟銀行

上田銀行	北山銀行	伊勢貯蓄銀行	報德銀行	勢南銀行	新鹿銀行	紀南銀行	一志銀行	小津銀行	堀内井上銀行	松阪銀行
------	------	--------	------	------	------	------	------	------	--------	------

大正十一年...

城內共...  
遊...  
...

愛	百	玉	七	名	三	四	山	津	寺	伊	荒
知	五	瀧	十	古	重	日	內	農	庄	山	坂
銀	銀	銀	六	屋	縣	市	銀	商	銀	銀	銀
行	行	行	銀	銀	農	貯	行	銀	行	行	行
支	行	行	行	行	工	蓄	支	行	支	支	支
店	行	行	支	支	銀	銀	店	支	店	店	店

株式會社 蘇原銀行

新  
加  
入

河 藝 銀 行  
四 日 市 銀 行  
第 一 銀 行 支 店  
左 右 田 銀 行 支 店  
大 橋 銀 行 支 店  
共 榮 銀 行 支 店  
淡 海 銀 行 支 店  
三 重 共 同 貯 蓄 銀 行  
那 智 銀 行 支 店  
五 鄉 銀 行

株式 蘇 原 銀 行

大正十三年度加盟銀行（現時）

荒	上	北	山	東	勞	新	紀	一	小	松
坂	田	山	田	明	南	鹿	南	志	津	阪
銀	銀	銀	商	銀	銀	銀	銀	銀	銀	銀
行	行	行	業	支	行	行	行	行	行	行
			銀	店						
			行	行						



伊山銀行支店  
寺庄 銀行支店  
津 農商 銀行  
山 內 銀行  
四日市貯蓄銀行  
三重縣農工銀行  
名古屋銀行支店  
七十六銀行支店  
玉 瀧 銀行  
百 五 銀行  
愛知銀行支店  
河 藝 銀行

四日市銀行  
第一銀行支店  
左右田銀行支店  
大橋銀行支店  
共榮銀行支店  
淡海銀行支店  
三重共同貯蓄銀行  
那智銀行支店  
五郷銀行

大正七年十二月二十一日制定

9. 岐集市規約

大正七年十二月二十一日制定  
式谷田編訂支那  
第一編 行政支那  
四日市編訂

株式 蘇 原 銀行

大正七年十二月三十一日制定

岐阜市  
組合銀行  
預金利率協定規約

岐阜市組合銀行預金利率協定規約

第一章 總則

第一條 岐阜市組合銀行ハ現在ノ情况ニ鑑ミ預金利率ノ協  
定ニ必要トシ本規約ヲ定メ之ヲ誠實ニ遵守スルコトヲ  
約ス 賦金 年休 甲子 里

第二條 岐阜市ノ附近町村ニ於ケル組合銀行ノ營業所ハ本

規約ニ適用スルニ付テハ本規約ニ關シテ何

第三條 本規約ニ表セサルモノトス

第四條 本規約ニ日本銀行名古屋支店ニ通知シ其承認

ヲ求メ置クモノトス

第二章 利率

第五條 預金公表利率左ノ如シ

第五條 定期預金 年利 五分五厘

當座預金 日歩 八厘

特別又ハ當座預金

日歩 壹錢壹厘  
年利 五分四毛

通知預金

第六條 組合銀行ハ甲乙兩種ニ分テ得意先ノ關係ヲ斟酌

第七條 組合銀行ハ甲乙兩種ニ分テ得意先ノ關係ヲ斟酌

定期預金 年利 甲七厘 乙八厘

當座預金 年利 甲貳厘 乙參厘

第一條 特別又ハ當座預金

通知預金

貯蓄預金

第十四條

長期定期預金ノ利率ハ六月以上ノ復利ニ換算スル條

第七條 前條甲乙兩種ハ各組合銀行ヨリ自ラ選擇スル所

第八條 預金組合通知預金ハ特別又ハ小口當座預金其他如

第九條 預金利率ハ如何ニ名義又ハ方法ヲ以テスル拘テ預

第十條 預金ノ實質ニ從テ第五條及第六條ノ規定ニ超過スル

第十一條 事ヲ得ズ但使用人ノ強制積立金、身元保証金及

第十二條 救濟奨励優遇ヲ目的トスル使用人ノ預金ハ此限リ

第十條 組合銀行ハ各種預金ノ利息ハ前掲スルトテ得ス預金也

第十一條 定期預金ノ期間ハ如何ナル場合トモ三ヶ月ヲ下ルコトヲ

得ス但三ヶ月以内ニ於テ拂戻ス場合ハ其利率ハ特別

又ハ小口當座預金ノ利率ヲ超過スルコトヲ得ス

第十二條 組合銀行シテ「コールマネー」借入金等預金ヲ付テ

莫クハ預金科目ニ編入セラルルキハ之ニ當リ預金トシテ

實質上預金タルヘキモノニ對シ「コールマネー」借入金等ノ

名稱ヲ附シ第六條ニ及ブル取扱ヲ爲スコトヲ得ズ

第十三條 諸貸付金ノ内入返河別收預金トスル場合其利率

ハ貸付利率ト同一ニスルヲ妨ケズ

第十四條 當座預金、特別又ハ小口當座預金ニ通知預金及

貯蓄預金利息ノ日歩計算ハ預ケ入レ及引出ノ兩日ヲ

控除スルモノトスルヲ得ル由ニシテ「第五條」及「第六條」

當座預金百圓未滿ニハ利子附モ付テ但百圓ヲ以テ

第十條單位ニ於テハ審査員ニ對シ「第五條」及「第六條」

選第三章ニ違約ノ處分ヲ科スルヲ得ズ

第十五條 組合銀行ニ於テ本規約所定ノ限度ヲ超過シタル利

第十條 息ハ支拂ヒ若クハ其約定ノ爲メナルモノハ組合銀行ノ

選定タル審査員ニ審査ヲ經タル上組合銀行總

會ノ決議ニ依リ違約金貳千圓ヲ徵スヘシ

第十六條 前條ノ違約金ヲ徵セラレタル銀行ニシテ再ハ協定ニ違

反シタルトキハ組合銀行ノ選定シタル審査員ノ審査

ヲ經タル上組合銀行總會ノ決議ニヨリ更ニ違約金

參子圓ヲ徵シ組合銀行ヨリ除名其旨新聞紙ニ廣  
告タルモノトス 組合銀行ノ監査員ニ審査員ノ審査  
前項及第十五條ノ決議ハ組合銀行三分ノ二以上ノ多數ヲ  
得ルコトヲ要ス

第四章 審査員 審査員ニ對シテ組合銀行

第十七條 組合銀行ノ規約違反ノ事實ヲ審査員ニ報告スル者

第十五條 審査員三名ヲ選定スル所ニ對シテ或ル一員

選定セラルル者審査員ニ故ク辭任スルヲ得ス

第十八條 組合銀行ハ審査員ヨリ規約違反ノ事實ヲ認定

シタル報告ヲ受ケタル時ハ被審査銀行ニ告知ス

對シテ異議ノ申出ヲ受ケサルトキハ第十五條及第

十六條ノ手續ヲ行フ事ニ對シテ及此ノ旨

第十九條 被審査銀行ニ對シテ前條ノ告知ニ對シテ異議アルトキハ

第二十四條 帳簿及関係書類ヲ審査員ニ閲覧セシムルコトヲ諾スル

再審査ヲ請求スルヲ得ニシテ

再審査ノ結果組合銀行ハ認定ノ對シテ變更異議

第二十三條 申出タル時得ズルニシテ其旨

其第五章 附則 要ス

第二十條 本規約ハ大正七年十二月二十六日施行スルモノトシ

前項期日前ニ取扱ハズ定期預金利率ハ其期日迄之ヲ

變更スルヲ要セズ 第六條ノ限

度ヲ超過スルコトヲ得ズ 當座預金、特別又ハ小口當座

預金、通知預金及貯蓄預金利率ハ施行期日ニ於

テ變更スルモノトス



内國爲替勘定預金利率ハ大正八年一月一日迄ニ變  
更スルモノモ又貯蓄金及預金利率ハ本銀行ニ依リ

第二十一條 組合銀行ハ施行期日前ニ預金公表利率ヲ新聞紙ニ  
廣告スヘシ示後改正ノ場合亦同シ

第二十二條 各種金証書ニ其利率ニ依リ利率ヲ增加セタルモノ  
其利率( ) 其明記タル限ヲ要ス

第二十三條 組合銀行ハ預金受拂ノ爲メ集配人ヲ派出スルコトヲ得ズ  
但シ豫メ届出果シタル特定ノ場所ニ出張モシテ  
又ハ定期積金ノ集金ハ此限リニマラズ

第二十四條 本規約ニ廢止又其條項ヲ變更シ組合銀行三分以上ノ  
株主ハ其同意ヲ得ルニシテ西支及南支ノ各二以上ノ異議ヲ出スルコトヲ得

本規約加盟ノ証トシテ左ニ記名捺印シ組合銀行幹事ニ保存ス  
ルモノナリ

大正七年十二月二十一日

株式會社 十六銀行

株式會社 濃飛農工銀行

株式會社 名古屋銀行岐阜支店

株式會社 愛知銀行岐阜支店

株式會社 蘇原銀行

株式會社 野村銀行

株式會社 岐阜貯蓄銀行

株式會社 大垣共立銀行岐阜支店

株式會社 吉田倉庫銀行岐阜支店

株式會社 蘇原銀行

附帶規約

株式會社

美園貯金銀行

一本組合銀行ノ各地支店出張所ハ可成本規約ノ利率又ハ之ニ近キ利率ヲ以テ當該地方ノ同業者ヲシテ實行セラルコトヲ勉ムルコト

二、協定規約第二條ノ附近町村ハ左ノ如ク之ヲ定ムル

加納、長良、北長森、笠松、北方、黒野(福妻郡)

尻毛、犬塚

以上

美園貯金銀行

十六號

大正六年十二月二十一日

本規約ハ組合銀行ノ組織ニ關スル事ニ關シテハ本組合銀行ノ規約ニ準ジテ之ヲ定ムル

岐阜市預金利率協定規約変更書類  
組合銀行

大正九年一月二十七日

協定規約預金利率ヲ左ノ通り改正二月一日ヨリ實施ノコト

吉田會社貯蓄貯金(空表 率) (增加率)

一定期預金 年利六分五厘以下 甲 吉田會社貯蓄貯金 乙 吉田會社貯蓄貯金

一 當座預金 日歩 壹錢壹厘以下 甲 壹錢壹厘 乙 壹錢壹厘

一 貯蓄預金 年利 五分四厘以下 甲 五分七厘 乙 五分七厘

一 通知預金 日歩 壹錢六厘以下 甲 壹錢六厘 乙 壹錢六厘

一 通知預金 金額ニハ制限ナキモ通帳ヲ用ヒス 証書ヲ發行スルコト

通知預金ハ金額ニハ制限ナキモ通帳ヲ用ヒス 証書ヲ發行スルコト

株式 蘇 原 銀行

一 同業者ニ對スル預金ハ左ノ通り

定期預金 年利七分五厘迄

一 小口特別當座預金ハ公表利率ヨリ三厘ヲ増加スルコトヲ得

從來甲、乙、丙三種ナリシガ今因甲、乙、丙ノ三種トナス

其區別左ノ如シ

一 甲 十六銀行 名古屋銀行支店 愛知銀行支店

乙 蘇原銀行 岐阜貯蓄銀行

一 丙 大垣共立銀行支店 野村銀行 美園貯金銀行

吉田倉庫銀行支店 (率) (貯蓄率)

大正十年一月二十日

大正十年二月二十七日

協定規約預金利率ヲ左ノ通り改正三月一日ヨリ每夏施

一 定期預金 年利五分八厘以下 (公表率) (增加率)

一 當座預金 日歩 九厘以下 (甲) 七厘 (乙) 七厘

一 特別又ハ小口當座預金 日歩 七厘以下 (甲) 七厘 (乙) 七厘

貯蓄預金 年利五分四毛以下 (甲) 三厘六毛 (乙) 三厘六毛

一 通知預金 日歩 七厘以下 三月一日別ノ利率

同業者預金ハ當座小口ノ公表利率ヨリ日歩貳厘ヲ

増加スルコトヲ得

從來甲、乙、丙ノ三種ナリシガ今因甲、乙ノ二種トナス

其區別左ノ如シ

甲 十六銀行 名古屋銀行支店 愛知銀行支店  
 乙 大垣共立銀行支店 蘇原銀行 野々村銀行  
 岐阜貯蓄銀行 美園貯金銀行 吉田倉庫銀行支店

一 協定附帶規約第二項中北方町、三月一日限り除外

一 貯蓄貯金 年利五厘以下 (甲) 三厘六分  
 一 定期貯金 日歩 五厘以下 (甲) 三厘  
 一 當座貯金 日歩 五厘以下 (甲) 三厘  
 一 貸付貯金 年利五厘以下 (甲) 三厘

大正十一年二月二十六日

大正十一年八月一日  
 協定規約預金利率ヲ左ノ通リ改正八月五日ヨリ實施

(公表率) (增加率)

一 定期預金 年利五厘 以下 (甲) 四厘  
 一 當座預金 日歩 五厘 以下 (乙) 三厘  
 一 特別貯蓄預金 日歩 五厘 以下 (甲) 三厘  
 一 貯蓄預金 年利 四厘 以下 (甲) 三厘  
 一 通知預金 日歩 五厘 以下 (甲) 三厘  
 一 貸付貯金 年利 六厘 以下 (甲) 三厘

大正十一年九月二十八日 (公表率)

吉田倉庫銀行支店 九月三十日限り退會  
 大正明治銀行支店 但合ニ加盟甲種加入

大正十一年三月二十七日

組合三味盟甲種加入

協定規約預金利率ヲ左ノ通リ改正四月一日ヨリ實施

(公表率) (增加率)

一定期預金 年利六分以下

〔甲〕三厘  
〔乙〕五厘

一當座預金 日歩八厘以下

〔甲〕七厘  
〔乙〕六厘

一特別又當座預金 日歩唐錢七厘以下

〔甲〕七厘  
〔乙〕或六厘

一貯蓄預金 手利五分四厘以下

〔甲〕三厘六厘  
〔乙〕三厘

一通知預金 日歩唐錢參厘以下

〔甲〕三厘  
〔乙〕二厘

一同業者預金當座小口合限公表率日歩參厘ヲ増ス

ヲ得

(公表率)

(增加率)

大正十一年九月十二日  
尾三銀行岐阜支店 組合加盟 甲種ニ加入  
大正十二年二月二十七日  
大橋銀行岐阜支店 組合加盟 乙種ニ加入  
大正十二年十一月十六日  
東濃銀行岐阜支店 組合加盟 乙種ニ加入  
大正十三年八月十日  
東濃銀行岐阜支店 組合退會 預金預行  
大正十二年七月十三日  
尾三銀行岐阜支店 組合退會 預金預行  
以後除外  
大正十三年六月二十七日

組合銀行甲、乙之區別左、如シ

甲 十六銀行、濃飛農工銀行、蘇原銀行

名古屋銀行支店、愛知銀行支店、明治銀行支店

大垣共立銀行支店

乙、野々村銀行、岐阜貯蓄銀行、美園貯金銀行

大橋銀行支店、東濃銀行支店

東濃貯蓄銀行支店、聯合貯蓄支店

大正十二年十一月十六日

大蘇貯蓄支店、聯合貯蓄支店

大正十二年二月二十六日

三輪貯蓄支店、聯合貯蓄支店

大正十一年六月十二日

大正十三年六月二十六日  
聯合貯蓄支店



大正十三年六月二十七日改定現行

岐阜市預金利率協定規約  
組合銀行

二  
會社  
預金  
行

二  
會社  
預金  
行

岐阜市組合銀行預金利率協定規約  
昭和十三年六月二十七日  
岐阜市組合銀行

岐阜市組合銀行預金利率協定規約

第一章 總則

第一條 岐阜市組合銀行、現在之情況ニ鑑ミ預金利率、協定ヲ必要トシ本規約ニ定メ之ヲ誠實ニ遵守スルコトヲ

約スル財金 利率 奇合五厘

第二條 岐阜市附近町村ニ於テ組合銀行ノ營業所ハ本

規約ニ適用ス受クモ本行ノ營業所ノ開設ニ關シ本規約ニ

第三條 本規約公表セサル限リ本行ノ營業所ニ於テ本規約ニ

第四條 本規約管本銀行名古屋支店ニ通通知シ其業認ヲ

第五條 預金公表利率左ノ如シ

株式 銀行

第五條 定期預金 年利 六分

當座預金 日歩 八厘

特別又當座預金 日歩 五厘 五分四毛

通知預金 日歩 五厘 五分四毛

貯蓄預金 日歩 五厘 五分四毛

第六條 組合銀行甲乙兩種之分 得意先ノ關係ヲ斟酌シテ

第七條 利率ノ限度 但利率ヲ增加スル時 營業所ノ本

定期預金 年利 甲 五厘 乙 五厘

當座預金 日歩 五厘 五分四毛

特別又當座預金 日歩 五厘 五分四毛

貯蓄預金 年利 甲 乙 共 參厘六毛

通知預金 年利 甲 乙 共 參厘六毛

第十四條 商業者預金ノ當座ノ少ク限リ 營業所ノ歩參厘ヲ贈スルヲ得

長期定期預金ノ利率ハ 六月複利ニ換算シ本條ノ

利率ヲ超過スルヲ得 貯蓄預金ノ利率ハ 其利率

第七條 前條甲乙兩種ノ各組合銀行ヨリ 選擇スル所ニヨル

但一旦決定スルニ付 組合銀行ヨリ 金取上ノ承諾

得ルヲ以テ 變更スルニ得 貯蓄預金ノ利率ハ 實質

第八條 預金ノ通知預金ノ特別又 前條當座預金其他如何

右名稱ヲ以テ 貯蓄預金ノ使用スルモノハ 當座預金ト

見做スルニ付 其利率ハ 前條ノ利率ニ依リテ 預金

第九條 預金利率ハ 如何ナル名義又ハ 方法ヲ以テスルニ拘ラズ 預金

第十條 貸付ニ從ヒ 第五條及第六條ノ規定ニ超過スル事ヲ

得ズ 但シ 使用人ノ 強制積立金、身元保証金及救済

獎勵優遇ヲ目的トシテ使用スル預金ハ此限リニアラズ

第十條 組合銀行ノ各種預金ノ利息ヲ前掲スルコトヲ得ス

第十一條 定期預金ノ期間ハ如何ナル場合トモ三ヶ月ヲ下ルコトヲ

得ス但三ヶ月以内ニ於テ挿戻ス場合ハ其利率ハ特別

又ハ小口當座預金ノ利率ヲ超過スルコトヲ得ス

第十二條 組合銀行ニシテ「ブル」ニシテ「借入金等預金」ヲサレシメ

預金科目ニ編入シテ「預金」トシテ「借入金等」トシテ附

第十條 前掲六條ノ取扱ニ爲サレシメ得タルモノトシテ

諸貸付金ノ返還ニ別段預金トスル場合ハ其利率

第十條 當座預金ノ特別又ハ小口當座預金ニ通知預金及

貯蓄預金利息ノ計算ハ預金ノ入レ及引出ノ兩日ヲ

控除シテ算出スルコトヲ得ル

當座預金百圓未満ノ利息ヲ附連シテ百圓トシテ

第十八條 單位及ハ審査員ニシテ「儲蓄」トシテ「事實」トシテ

選定シテ第三章ノ違約處分ノ結果トシテ

第十五條 組合銀行ニ於テ本規約所定ノ限度ヲ超過シタル利

第十八條 利息又ハ支拂世若シテ其約定又ハ爲シタルモノ

選定シタル審査員又ハ審査員ヲ經タル上組合銀行總

會ノ決議ニ依リ違約金貳千圓ヲ徵スヘシ

第十六條 前條ノ違約金ヲ徵セラレタル銀行ニシテ再ヒ協定ニ違

反シタルトキハ組合銀行ノ選定シタル審査員ノ審査ヲ

經タル上組合銀行總會ノ決議ニ依リ更ニ違約金

參千圓ヲ徴シ組合銀行ヲ除名シ其旨新聞紙ニ

廣告スルモノトス

前項及第十五條ノ決議ハ組合銀行三分ノ二以上ノ  
多數ヲ得ルコトヲ要ス

第四章 審査員

第十七條 組合銀行ハ規約違反ノ事實ヲ審査セシムル為メ  
第十五條 審査員三名ヲ選定シ其ノ職務ニ依

選定セラルル審査員ハ故ヲク辞任スルヲ得ス

第十八條 組合銀行ハ審査員ヨリ規約違反ノ事實ヲ認定

當ル報告ヲ受ケ各該事ハ之ヲ被審査銀行ニ告知シ且

對外經テ果議ノ申出ヲ受ケサルトキハ第十五條及第

第十六條ノ手續ヲ行フ事ハ同條ノ規定ニ依リテ行フ

第十九條 被審査銀行ニテ前條ノ告知ニ對シ異議アルトキハ

第二十條 帳簿及關係書類取審査員臨閱覽セシムルヲ諾

シ再審査請求者ハ得

再審査結果組合銀行ヲ認定ニ對シ變更ヲセ

第二十三條 異議ヲ申出シ得ル者ハ其額ノ半額以上ノ額ヲ

第五章 (附則)

第二十四條 本規約ハ其施行ニ必要ナルモノトシテ

前項期日前ニ取扱ハズ定期預金利率ハ其期日迄之ヲ

變更スルニ要ス且モ満期後ハ利率同ハ第六條ノ限

第二十一條 渡及超過スル額ヲ得ル當座預金ノ特別又ホ口當座

預金ニ通知預金及貯蓄預金利率ハ施行期日ニ於

テ變更スルモノトス

内國為替勘定預金利率ハ大正八年一月一日迄ニ變

更スルモノトス

第二十一條 組合銀行ハ施行期日前ニ預金公表利率ニ新聞

紙ニ廣告スヘシ示後改正ノ場合亦同シ

廣告ノ費用ハ組合銀行均一ニ負擔スルモノトス

第二十二條 各預金証書ニ其利率(第六條ニ依リ利率ヲ增加シテ

ルモノハ其利率)又明記スルコトヲ要ス

第二十三條 組合銀行預金受持人ヲ派スルコトヲ得ス

但シ豫メ届出テ其特定場所出張セルハ

モ又定期積金又集金ハ此限リニアラズ

第二十四條 本規約ノ廢止又其條項ニ變更組合銀行三分ノ二以

上ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス

本規約加盟ノ証トシテ左ニ記名捺印シ組合銀行幹事ニ  
保存スルモノナリ

株式會社 十六銀行

株式會社 濃飛農工銀行

株式會社 名古屋銀行岐阜支店

株式會社 愛知銀行岐阜支店

株式會社 明治銀行岐阜支店

株式會社 大垣共立銀行岐阜支店

株式會社 蘇州銀行

株式會社 野々村銀行

株式會社 岐阜貯蓄銀行

株式會社 美園貯金銀行

株式會社 銀行

一本聯合銀行各支店

株式會社

附帶規約

合名	大橋銀行岐阜支店
會社	
株式	東濃銀行岐阜支店
會社	

一本組合銀行ノ各地支店出張所ハ可成本規約ノ利率又ハ  
 之ニ近キ利率ヲ以テ當談地方ノ同業者ヲシテ實行セラル  
 コトヲ勉ムルコト

二協定規約第二條ノ附近町村ニ若クハ如次決定支店  
 加納、長良、南長森、笠松、野原、岐阜支店

以上  
 會社 十六銀行  
 株式 銀行

本規約第一條ノ旨ニ依リテ協定銀行ノ組合銀行ノ地ニ

岐阜縣銀行會

產業組合

對

預金利率

協定



別紙「岐阜縣銀行會預金利率協定規約」ハ大正十三年十月九日岐阜縣下銀行會總會ニ於テ定メラレタルモノニシテ規約制定ノ主旨ハ曩ニ産業組合聯合會ニ於テ各組合ヨリノ預リ金ニ對シ八分二厘ノ高率ヲ附スヘキ旨通牒ヲ發シ之カ爲メ銀行預金利率ニモ影響シ往々協定ヲ破ルモノアルニ至リタルヲ以テ産業組合ニ對スル同縣下銀行預金利率ヲ協定シタルモノニシテ組合以外ノモノノ預金ニ付テハ在來ノ各地組合銀行協定ニ準據スルモノナリ然ルニ之カ爲メ組合側ノ預金引出多額ニ達シ銀行側ハ遂ニ屈服スルノ止ムナキニ至リ結局本規約ハ有耶無耶ノ裡ニ葬ラレタルコト、ナレリ

岐阜縣銀行會預金利率協定規約

第一章 總則

第一條 岐阜縣銀行會ハ現在ノ情況ニ鑑ミ本規約ヲ定メ誠實ニ之レ

ヲ遵守スルコトヲ約ス

第二條 岐阜縣内所在ノ加盟銀行ノ本支店ハ本規約ノ適用ヲ受クル

モノトス

第三條 本規約ハ公表セサルモノトス

第四條 本規約ハ日本銀行名古屋支店ニ通知シ其ノ承認ヲ求メ置ク

モノトス

第二章 利率

第五條 産業組合、産業組合聯合會及中央金庫ニ對スル預金利率ハ

左記最高制限ヲ超過スルコトヲ得<sup>ス</sup>

第一章 總則  
第一條 本會ハ其ノ宗旨ニ當リテ本會ノ業務ニ關シテ必要ナル事項ニ付テハ其ノ章程ニ依リテ之ヲ定ムルコトヲ得ル

定期預金 年利 七分 (但三ヶ月以上ニ限ル)

特別當座預金 日歩 壹錢貳厘

小口通知預金

當座預金 日歩 壹錢

貯蓄預金及月利 年利 五分五厘

計算預金

第六條 預金利息ハ前拂寄附金贈與金其他如何ナル名稱又ハ方法

ヲ以テスルニ拘ラス預金ニ關シ別途ノ金品ヲ提供シタル

トキハ之ヲ支拂利息ト見做シ本規約ヲ適用ス

第七條 本加盟銀行ニシテ「コールマネー」借入金等預金ニ非サ

ルモノヲ預金科目ニ編入シタルトキハ之レヲ預金ト見做

ス實質上預金タルハキモノニ對シテ「コールマネー」及借

入金等ノ名稱ヲ附シタルモノ亦同シ

第三章 違約處分

第八條

本加盟銀行ニ於テ本規約所定ノ限度ヲ超過シタル利息ヲ支拂ヒ若クハ其約定ヲナシタルトキハ本會ノ選任シタル審査員ノ審査ヲ經タル上違約金（貳千圓）ヲ徴スヘシ

第九條

前條ノ違約金ヲ徴セラレタル銀行ニシテ再ヒ協定ニ違反シタルトキハ審査員ノ審査ヲ經タル上之レヲ除名シ其旨新聞紙へ廣告シ日本銀行名古屋支店及中央銀行會へ通告スルモノトス

第四章 審査員

第十條

本加盟銀行ハ規約違反ノ事實ヲ審査セシムル爲メ審査員七名ヲ選任ス

十二條  
超  
行

第十一條

審査員ノ任期ハ一ケ年トシ毎年秋季總會ニ於テ之ヲ選  
任ス但再選ヲ妨ケス選任セラレタル審査員ハ故ナク辭  
任スルコトヲ得ス

第十二條

本縣銀行會幹事ハ審査員ヨリ規約違反ノ事實ヲ認メタ  
ル報告ヲ受ケタルトキハ之レヲ被審査銀行ヘ通知シ五  
日ヲ經テ異議ノ申出ヲ受ケサルトキハ第九條ノ手續ヲ  
行フ

第十三條

被審査銀行ニシテ前條ノ通知ニ對シ異議アルトキハ帳  
簿及關係書類ヲ審査員ニ閱覽セシムルコトヲ諾シ再審  
査ヲ請求スルコトヲ得  
再審査ノ結果本加盟銀行認定ニ對シテハ更ニ異議ヲ申  
出スルコトヲ得

本規約... 附則

本規約... 附則

附 則

一、 本規約ハ大正十三年十月二十日ヨリ實施ス

右期日前ニ取扱ヒタル定期預金利率ハ其期日迄之レヲ

變更スルヲ要セスト雖滿期日後ノ利率ハ第五條ノ限度

ヲ超過スルコトヲ得ス當座預金特別又ハ小口當座預金

通知預金利率ハ施行期日迄ニ變更スルモノトス

二、 本規約ノ改廢、變更ハ本加盟銀行過半數ノ同意ヲ經ルモ

ノトス

但第五條ノ預金利率ハ必要ナル場合幹事及審査員ノ合

議ヲ以テ變更スルコトヲ得

三、 本規約實施ニ要スル諸費用ハ岐阜縣銀行會ノ負擔トス

以 上

大正十一年六月二十日  
 西濃銀行  
 加人

# 10. 西濃

(甲) 株式會社

大垣共立銀行本店



別院支店

支店

一、

西濃銀行ハ大正十一年六月二十日ニシテ實業ニ

本銀八五十三千十員二十日ニシテ實業ニ

大垣市所在各銀行ハ名古屋、岐阜等ニ倣ヒ大正七年末以來屢々會合シテ預金利率ノ協定ヲ議セシカ感情上ノ疎隔アリテ交渉容易ニ繼ラス終ニ八年六月ニ至リ同市内四銀行（左記甲部）間ノミニテ先ツ協定ヲ成立シ之ニ次キ同市乙部、西濃、南濃各地モ協定ヲ實施スルコトトナレリ要項左ノ如シ

大垣協定銀行（甲部）  
加入銀行

- |     |      |          |
|-----|------|----------|
| (甲) | 株式會社 | 大垣共立銀行本店 |
| ( ) |      | 別院前支店    |
| ( ) |      | 高屋出張所    |
| ( ) |      | 愛知銀行大垣支店 |
| ( ) |      | 十六銀行     |



(乙) 株式會社 大垣貯蓄銀行

預金利息協定 大正八年六月十六日ヨリ實施

一定 期 預 金 年利五分五厘

一當 座 預 金 日步八厘

特別又ハ小口當座預金 日步壹錢壹厘

一通 知 預 金 年利四分八厘

貯 蓄 預 金

甲乙兩種ニ分ツ增加率

一定 期 預 金 年利 (甲) 七厘 (乙) 九厘

一當 座 預 金 日步 (甲) 貳厘 (乙) 四厘

特別又ハ小口當座預金 日步 (甲) 貳厘 (乙) 四厘

一通 知 預 金 年利 (甲) 乙 共) 五厘

貯 蓄 預 金

大垣協定銀行（乙部）

甲	大橋銀行本店	乙	久瀨川銀行
乙	共營銀行本店	乙	共營銀行林支店
乙	西濃貯金銀行	乙	淺沼銀行本店
乙	淺沼銀行林出張店	乙	淺沼銀行南出張店
丙	天鹽銀行大垣支店		
公	表利率	增	加率
定期預金	年五分五厘	甲	八厘
		乙	九厘
		丙	一分
當座預金	日歩八厘	甲	三厘
		乙	四厘
		丙	五厘

特別當座預金	日步壹錢	甲	四厘
小口預金	日步	乙	五厘
通知預金	年利四分八厘	丙	六厘
貯蓄預金	年利		五厘

右實施大正八年七月一日ヨリ

西濃北部協定銀行

大垣共立銀行	揖斐支店	同行	池野支店
同行	神戸支店	同行	黒野支店
同行	加納支店	神戸興業銀行	
赤坂銀行	本店	同行	揖斐支店
同行	池野出張店	同行	關ヶ原支店
十六銀行	黒野支店		

但公表利率及增加率共大垣甲部銀行ニ同シ

但赤坂銀行ニ限り當座預金十圓未滿無利息  
 十圓單位ニシテ增加率四厘即チ一錢二厘迄承認セリ  
 右實施大正八年七月一日ヨリ

南濃組台銀行

甲	大垣共立銀行高須支店	甲	同行今尾支店
甲	同行大藪出張所	甲	七十六銀行本店
甲	七十六銀行今尾支店	甲	同行駒野支店
甲	同行野寺支店	乙	大橋銀行高須支店
乙	大橋銀行今尾支店	乙	同行大藪支店
乙	同行駒野支店	乙	同行太田支店

定期預金 年利五分五厘

公表利率

增加率  
 甲 七厘  
 乙 九厘

甲 入以并立... 同... 文...

當座預金	日歩八厘	甲二厘
特別小口當座預金	日歩壹錢	甲二厘
通知貯蓄預金	年利四分八厘	乙三厘
	年利	乙三厘
		五厘

右實施大正八年七月一日ヨリ

右ノ如ク同一地方ニ於テ數ヶ所ニ分レテ協定ヲ遂ケ各々反目ノ姿トナリ將來同業者間ニ不測ノ弊瀆ヲ醸成スルナキヲ保セサルニ至レルヲ以テ各方面ヨリ之カ調停ヲ斡旋シ漸ク七月十五日ニ至リ各銀行相會シテ從來ノ行懸リヲ一掃シ共同一致協定ヲ爲スコトニ協議ヲ繼メ同月廿二日別紙ノ如キ「西濃組合銀行預金利率協定規約」ノ成立ヲ見ルニ至レリ

其加盟銀行種別及利率左ノ如シ

取 定 要 項

一 西濃組合銀行ヲ設立シ爾今預金利子ノ協定等重要事項ヲ協議決定スルコト

二 右組合加盟銀行左ノ如シ

大垣共立本支店

(岐阜支店ヲ除ク)

十六銀行

大垣支店  
黒野支店

大垣貯蓄銀行

愛知銀行大垣支店

大橋銀行本支店

西濃貯金本支店

共營銀行本店

久瀨川銀行

及縣下支店

天鹽銀行大垣支店  
竹鼻支店

淺沼銀行本支店

神戸興業銀行

七十六銀行本支店

本田銀行本支店

赤坂銀行本支店

宣大八二

三、從來ノ公定率ニ勉強率ヲ加ヘタルモノ

五 六 銀行 竹鼻銀行 本支店

三、從來ノ公定率增加率區々タリシニ付左記同種ノ最高制限率ヲ定

ム公定率ニ勉強率ヲ加ヘタルモノ

定期預金	甲 六分二厘	乙 六分三厘
	丙 六分四厘	丁 六分六厘

當座預金	甲 一錢	乙 一錢一厘
	丙 一錢二厘	丁 一錢三厘

特別又ハ小口當座預金	甲 一錢三厘	乙 一錢四厘
	丙 一錢五厘	丁 一錢六厘

貯蓄預金	甲 乙 トモ五分五厘四毛
	五厘ヲ加フ

四、右適用ノ銀行左ノ如シ

甲 大垣共立、十六 大垣支店、愛知大垣支店、大垣貯蓄、  
 黒野

特例

神戸興業、赤坂銀行、七十六銀行

(イ) 赤坂銀行ハ當座預金ニ限り丙ヲ適用スルコトヲ得

(ロ) 南濃組合銀行ノ協定ハ其儘存續ス即チ特別又ハ小口

當座ノ最高制限一匁二厘ナリ

乙 大橋銀行

特例

南濃組合ニ加盟セル支店ハ定期預金丙ヲ特別又ハ小口

當座預金乙ヲ適用ス

丙

共營銀行、西濃貯金銀行、久瀨川銀行、淺沼銀行

特例

右各銀行ノ支店ニ限り當期間中定期預金尙一厘ヲ増加

スルコトヲ得

丁

天鹽銀行大垣支店



秘

五、竹鼻銀行及本田銀行ハ右地方銀行ト協定ノ上本月中ニ届出アル

ヘキ筈

六、從來協定ヲ實施セサリシ地方ハ八月一日ヨリ實施スルコト

七、當座預金利率計算單位ハ各地方ニテ決定シ幹事銀行ヘ届出ツル

コト

八、幹事銀行ハ大垣共立銀行ヲ選舉ス

以

上

諸君ノ意見ニ對シテ一ニ二則マ  
(口) 南滿聯合銀行ノ設立ハ其利益ヲ大増セ許帳又ハ小口  
(下) 南滿聯合銀行ハ當座預金ニ關シテ内々利息スルモロトモ得

大正八年七月

(創規)

# 西濃組合銀行預金利率協定規約

秘

本協定は西濃組合銀行の預金利率を協定するものなり  
六分來預金は實銀五厘の比に八八日一日に實銀五厘  
ハキ管

リトス

分五厘

八厘

又ハ壹錢壹厘

分八厘又ハ五分四毛

加ハタル最高制限利率ト

分貳厘(乙) 六分參厘

分一厘(丁) 六分六厘

一

第壹章 總則

第一條 西濃組合銀行ハ現在ノ情況ニ鑑ミ預金利率ノ協定

ヲ必要トシ本規約ヲ定メ之ヲ誠實ニ遵守スルコトヲ約ス

第二條 西濃地方所在ノ本組合銀行ノ營業所ハ本規約ノ適

用ヲ受クルモノトス

第三條 本規約ハ公表セサルモノトス

第四條 本規約ハ日本銀行名古屋支店ニ通知シ其ノ承認ヲ

求メ置クモノトス

第貳章 利率

第五條 預金公表利率ハ別ニ定ムル所ニヨル

第六條 組合銀行ハ得意先ノ關係ヲ斟酌シテ別ニ定ムル所

リトス

分五厘

八厘

又ハ壹錢壹厘

分八厘又ハ五毛四毛

加ヘタル最高制限利率ト

分貳厘(乙) 六分參厘

分四厘(丁) 六分六厘

ノ限度迄利率ヲ増加スルコトヲ得  
長期定期預金ノ利率ハ六ヶ月複利ニ換算シ本條ノ利率ヲ  
超過スルコトヲ得ス

第七條 増加利率ハ各組合銀行自ラ選擇スル所ニヨル但シ  
一旦決定シタル上ハ組合銀行二分ノ一以上ノ承諾ヲ得ル  
ニアラサレハ之ヲ變更スルコトヲ得ス

第八條 預金ハ通知預金、特別又ハ小口當座預金其他如何ナ  
ル名稱ヲ以テスルモ小切手ヲ使用スルモノハ當座預金ト  
見做ス

第九條 預金利率ハ如何ナル名義又ハ方法ヲ以テスルニ拘  
ハラス預金ノ實質ニ從ヒ第五條及第六條ノ規定ニ超過ス

第十條 組合銀行ハ各種預金ノ利息ヲ前拂スル事ヲ得ス  
第十一條 定期預金ノ期間ハ如何ナル場合ト雖モ三ヶ月ヲ下  
ルコトヲ得ス但三ヶ月以内ニ於テ拂戻ス場合ニ其利率ハ

特別又ハ小口當座預金ノ利率ヲ超過スルコトヲ得ス

第十二條 組合銀行ニシテ「コールマネー」借入金等預金ニアラ  
サルモノヲ預金科目ニ編入シタルトキハ之ヲ預金ト見做

ス實質上預金タルヘキモノニ對シ「コールマネー」借入金等  
ノ名稱ヲ附シ第六條ニ反スル取扱ヲナスコトヲ得ス

第十三條 内國爲替勘定預金利率ハ第六條小口當座預金利率

ノ限度ヲ超過スルコトヲ得ス  
諸貸付金ノ内入返済ヲ別段預金トスル場合ハ其利率ハ貸

リト  
分五  
八厘  
又  
分八  
加  
分  
分

付利率ト同一ニスルヲ妨ケス

第十四條 當座預金、特別又ハ小口當座預金通知預金及ビ貯蓄預金利息ノ日歩計算ハ預ケ入レ及引出ノ兩日ヲ控除スルモノトス

當座預金百圓未滿ニハ利息ヲ附セス但百圓ヲ以テ單位トス

第三章 違約處分

第十五條 組合銀行ニ於テ本規約所定ノ限度ヲ超過シタル利息ヲ支拂ヒ若クハ其約定ヲ爲シタルモノハ組合銀行ノ選定シタル審査員ノ審査ヲ經タル上組合銀行總會ノ決議ニヨリ違約金貳千圓ヲ徵スヘシ

前項及第十五條ノ決議ハ組合銀行ノ過半数ニ依ル

第四章 審査員

第十七條 組合銀行ハ規約違反ノ事實ヲ審査セシムル爲メ審査員三名ヲ選定ス

選定セラレタル審査員ハ故ナク辭任スルコトヲ得ス

第十八條 組合銀行ハ審査員ヨリ規約違反ノ事實ヲ認定シタル報告ヲ受ケタルトキハ之ヲ被審査銀行ニ告知シ三日ヲ經テ異議ノ申出ヲ受ケサルトキハ第十五條及ヒ第十六條

分 分 加 八 又 八 分 五 八 分

ノ手續ヲ行フ

第十九條

被審査銀行ニシテ前條ノ告知ニ對シ異議アルトキハ帳簿及關係書類ヲ審査員ニ閱覽セシムルコトヲ諾シ再審査ヲ請求スルコトヲ得

再審査ノ結果組合銀行ノ認定ニ對シテハ更ニ異議ヲ申出ルコトヲ得ス

第五章 附 則

第二十條

本規約ハ大正八年六月十六日及同年七月一日、同年八月一日ヨリ施行ス其施行期日區分ハ別ニ定ムル所ニヨ

ル  
前項期日前ニ取扱ヒタル定期預金利率ハ其期日迄之ヲ變

第二十一條

及貯蓄預金利率ハ施行期日ニ於テ變更スルモノトス  
爾後改正ノ場合亦同シ

第二十二條

廣告ノ費用ハ組合銀行均一ニ負擔スルモノトス  
各預金證書ニハ其利率(第六條ニ依リ増減シタルモノ)ハ其利率ヲ明記スルコトヲ要ス

第二十三條

組合銀行ハ預金受拂ノ爲メ集配人ヲ派出スルコトヲ得ス但豫メ届出ヲ爲シタル特定ノ場所ニ派出員ヲ出張セシムルモノ又ハ定期積金ノ集金ハ此限リニアラス

第二十四條

本規約ノ廢止又ハ條項ノ變更ハ組合銀行過半數ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス

分 分 加 八 又 八 分 五 分 八

本規約加盟ノ證トシテ左ニ記名捺印シ幹事銀行ニ保存スル  
 モノナリ

大正八年七月廿二日

八

株式會社	本	田	銀	行
株式會社	大	垣	共	立
株式會社	大	垣	貯	蓄
合名會社	大	橋	銀	行
株式會社	竹	ヶ	鼻	銀
株式會社	村	瀬	銀	行
株式會社	久	瀬	銀	行
株式會社	天	瀬	銀	行
株式會社	天	瀬	銀	行
株式會社	天	瀬	銀	行
株式會社	天	瀬	銀	行
株式會社	愛	知	銀	行
株式會社	赤	坂	銀	行
株式會社	淺	沼	銀	行
株式會社	共	營	銀	行
株式會社	十	六	銀	行
株式會社	十	六	銀	行
株式會社	西	濃	貯	金
株式會社	西	濃	貯	金

九

リト  
 分五  
 八  
 又  
 八  
 加  
 分  
 分

分 分 加 八 又 八 分 五  
分 分 加 八 又 八 分 五  
分 分 加 八 又 八 分 五

本 頁 實 驗



別表追加一

大正八年十二月

一部左ノ通り

一、第二頁第十

今尾出張所

トス」ヲ訓

第三頁第九

預金ハ壹錢

第四頁第四

駒野、太田

金ヲ壹錢

別表

一、第五條ノ預金公表利率ハ左ノ通り

定期預金 年利五分

當座預金 日歩八

特別又ハ小口當座預金

通知預金

貯蓄預金

日歩壹錢又  
年利四分八

一、第六條ノ増加利率ハ公表利率ヲ加

シ左ノ通り之ヲ定ム

定期預金

(甲) 六分貳  
(丙) 六分四

別表

一、第五條ノ預金公表利率ハ左ノ通りトス

定期預金 年利五分五厘

當座預金 日歩八厘

特別又ハ小口當座預金 日歩壹錢又ハ壹錢壹厘

通知預金 年利四分八厘又ハ五分四毛

貯蓄預金

一、第六條ノ増加利率ハ公表利率ヲ加ヘタル最高制限利率ト

シ左ノ通り之ヲ定ム

定期預金

(甲) 六分貳厘 (乙) 六分參厘

(丙) 六分四厘 (丁) 六分六厘

當座預金

(甲) 壹錢 (乙) 壹錢壹厘

(丙) 壹錢貳厘 (丁) 壹錢參厘

(甲) 壹錢參厘 (乙) 壹錢四厘

(丙) 壹錢五厘 (丁) 壹錢六厘

貯蓄預金 (甲乙丙丁) トモ五分參厘

但羽島郡一圓及竹ヶ鼻銀行佐波支店ニ限リ五分五厘四毛トス

一、幹事銀行ニ大垣共立銀行ヲ選定ス

一、各銀行ノ選擇シタル利率左ノ如シ

(甲) 株式會社十六銀行、大垣、西黒野支店

(甲) 株式會社愛知銀行大垣支店

(甲) 株式會社大垣共立銀行本支店(但岐阜支店ヲ除ク)

竹ヶ鼻支店ハ定期預金及當座預金ニ壹厘ヲ加ヘ

實施スルコトヲ得

(甲) 株式會社神戸興業銀行

(甲) 株式會社赤坂銀行本支店(鍛冶田支店ヲ除ク)

特例當座預金ニ限リ丙ヲ適用スルコトヲ得

(甲) 株式會社大垣貯蓄銀行

(甲) 株式會社七十六銀行本店及縣下支店

特例特別小口當座預金ハ壹錢貳厘トス

(甲) 株式會社竹ヶ鼻銀行本支店

特例定期預金及當座預金ハ尙壹厘ヲ加ヘ實施スル

コトヲ得

(乙) 合名會社大橋銀行本支店

特例竹ヶ鼻支店ハ定期預金ニ貳厘當座預金ニ壹厘ヲ加ヘ實施スルコトヲ得

今尾、高須、駒野太田、野寺、大藪支店ハ特別、小口、當座預金ヲ壹錢參厘トズ

(乙) 株式會社本田銀行本支店

(乙) 株式會社五六銀行本支店(但北方支店ヲ除ク)

(乙) 株式會社村瀬銀行八神支店

特例當座預金ニ限リ貳厘ヲ加ヘ實施スルコトヲ得

(丙) 株式會社共營銀行本店及縣下支店

(丙) 株式會社久瀨川銀行

(丙) 株式會社西濃銀行

但シ前記四行ノ大垣市外支店ニ限リ當期間

中定期預金壹厘ヲ増加スルコトヲ得

(丁) 株式會社天楯銀行大垣、竹ヶ鼻支店

特例竹ヶ鼻支店ハ定期預金尙壹厘ヲ加フルコトヲ

得特別當座預金ハ壹錢五厘トス

一、實施期日區分左ノ如シ

(イ) 大正八年六月十六日ヨリ

大垣市内大垣共立銀行本支店、十六銀行大垣支店、

愛知銀行大垣支店

(ロ) 大正八年七月一日ヨリ

前項以外ノ大垣市内所在銀行及南濃組合銀行

ニ加盟シタル諸地方即チ海津郡一圓及安八郡大藪町  
(ハ) 大正八年八月一日ヨリ

前記以外ノ本組合ニ加盟セル地方  
(ニ) 大正八年八月十日ヨリ

安八郡墨俣町

前記ノ通り相定メ實施ス仍テ左ニ記名調印スルモノナリ  
大正八年七月二十二日

- 株式會社 本田銀行
- 株式會社 大垣共立銀行
- 株式會社 大垣貯蓄銀行
- 株式會社 村瀬銀行八神支店
- 株式會社 久瀨川銀行
- 株式會社 五六銀行
- 株式會社 神戸興業銀行
- 株式會社 天塩銀行大垣支店
- 株式會社 天塩銀行竹鼻ヶ支店
- 株式會社 愛知銀行大垣支店
- 株式會社 赤坂銀行
- 株式會社 淺沼銀行
- 株式會社 共營銀行
- 株式會社 十六銀行大垣支店

株式會社 十六銀行西黒野支店  
 株式會社 七十六銀行  
 株式會社 西濃貯金銀行

八

五月五日臨時總會ノ決議ヲ經テ別表ノ

改正ス

二行目大垣共五銀行ノ欄「高須支店  
 所入數出張所ハ特別當座預金壹錢貳厘

九行目七十六銀行ノ欄「特別小口當座

錢貳厘トス」ヲ削ル

四行目大崎銀行ノ欄「今尾、高須、

山、野寺、大藏支店ハ特別小口當座預

金トス」ヲ削ル

九日決議

六分五厘以下

壹錢壹厘以下

壹錢參厘以下

四分八厘以下

壹錢六厘以下

ル最高制限利率左

乙) (丙)

株式會社  
株式會社  
株式會社

十六銀  
七十  
西濃

別表追加一

大正八年十二月五日臨時總會ノ決議ヲ經テ別表ノ

一部左ノ通り改正ス

一、第二頁第十二行目大垣共立銀行ノ欄「高須支店

今尾出張所大數出張所ハ特別當座預金壹錢貳厘

トス」ヲ削ル

第三頁第九行目七十六銀行ノ欄「特別小口當座

預金ハ壹錢貳厘トス」ヲ削ル

第四頁第四行目大橋銀行ノ欄「今尾、高須、

駒野、太田、野寺、大藏支店ハ特別小口當座預

金ヲ壹錢參厘トス」ヲ削ル

乙)

壹錢  
ル最

四分  
壹錢

六分  
壹錢

九日

二、第四頁第八行目村融銀行八神支店ノ欄左ノ通り  
以止ス

(甲) 株式會社村融銀行八神支店

特例定期預金ハ壹圓當座預金ハ貳圓特別  
當座預金ハ壹圓ヲ加ヘ實施スルコトヲ得

三、第四頁第十二條村融銀行ノ欄左ノ通り改正ス

(丙) 株式會社淺沼銀行本支店及支店 (加納支店  
北方支店切通支店ヲ除ク)

預金利子協定別表

(大正九年一月二十九日)

一、第五條ノ預金公表率ヲ左ノ通りトス

一、定期預金

年利六分

一、當座預金

日步壹錢

一、小口當座預金  
特別當座預金  
貯蓄預金

日步壹錢  
年利四分

一、通知預金

日步壹錢

二、第六條ノ增加率ヲ公表利率ニ加ヘタル最  
ノ逆ヲトス

(甲)

(乙)

別表追加三八二  
一、預金利子協

八銀  
十  
濃



目利銀銀行八神支店ノ欄左ノ通り

村銀銀行八神支店

預金ハ壹厘當座預金ハ貳厘特別

ハ五厘ヲ加ヘ實施スルコトヲ得

淺沼銀行ノ欄左ノ通り改正ス

淺沼銀行本支店及支店（加納支店

切支店ヲ除ク）

八銀行西黒野支店

十 六 銀行

濃貯金銀行

預金利子協定別表

（大正九年一月二十九日決議）

一、第五條ノ預金公表率ヲ左ノ通りトス

一、定期預金

年利六分五厘以下

一、當座預金

日步壹錢壹厘以下

一、特別當座預金  
貯蓄預金

日步壹錢參厘以下  
年利四分八厘以下

一、通知預金

日步壹錢六厘以下

二、第六條ノ増加率ヲ公表利率ニ加ヘタル最高制限利率左ノ通りトス

（甲）

（乙）

（丙）

三、實施期日其他

(一) 定期預金ハ大正九年一月三十日ヨリ其他ハ同年二月

二日ヨリ實施スルコト

(二) 通知預金ニ對シテハ左ノ制限ヲ設ク

(イ) 一口壹萬圓以上タルベキ事

(ニ) 通帳ヲ使用セズ必ズ預金手形ヲ使用スル事

(ホ) 通知預金證書ハ見返リ擔保トナラザル事

(三) 同業者間ノ預入利息

一、定期預金 年利 七分五厘以下

一、當座預金 日歩 壹錢四厘以下

一、小口、特別、當座預金 日歩 壹錢六厘以下

一、通知預金 日歩 壹錢六厘以下

(四) 組合銀行ノ種屬左之如シ

(イ) 甲種ニ屬スルモノ

株式會社 大垣共立銀行本支店

株式會社 大垣貯蓄銀行

株式會社 竹鼻銀行本支店

株式會社 村瀬銀行八神支店

株式會社 神戸興業銀行

株式會社 赤坂銀行本支店

株式會社 愛知銀行大垣支店

株式會社 十六銀行大垣支店

同 西黒野支店

株式會社 七十六銀行本支店

(八) 乙種ニ屬スルモノ

株式會社 本田銀行本支店

合名會社 大橋銀行本支店

株式會社 天楯銀行大垣支店

同 竹鼻支店

株式會社 淺沼銀行本支店 但加納、北方、切通支店ヲ除ク

株式會社 共營銀行本支店

株式會社 西濃貯金銀行本支店

四、特例

丙種ニ屬スルモノ、内株式會社天楯銀行支店及ビ同竹

鼻支店ニ限リ勉強率ヲ加算シ定期預金年利七分小口又

ハ特別當座預金日步壹錢七厘マテ預入スル事ヲ得。

以上

(大正九年四月十七日決議)  
金及貯蓄預金ハ五分四厘トス

定期預金ハ六分迄預ルコトヲ得

利息ノ内當座預金日歩壹錢四厘以

リ營業時間ヲ左記ノ通り實施スル

本ノ例ニヨル  
附店午後三時

(大正九年十一月十七日決議)

定期表第三項第三同業者預入利息定

昇銀行

盛銀行大垣支店

子母千位

定シタル結果從

外例ヲ設ク

本館定章

ヲ以テ

二、第四頁第八

以止ス

(甲) 株式會

特例定

當座用

三、第四頁第十

(丙) 株式會

北方支

別表追加三ノ一

(大正九年四月十七日決議)

一、月間計算ノ預金及貯蓄預金ハ五分四厘トス

但し、儲蓄貯金及定期積金ハ六分迄預ルコトヲ得

一、同業者間預入利息ノ内當座預金日歩壹錢四厘以

下ト改ム

附 五月一日ヨリ營業時間間ヲ左記ノ通り實施スル

附 五月一日ヨリ營業時間間ヲ左記ノ通り實施スル

附 五月一日ヨリ營業時間間ヲ左記ノ通り實施スル

別表追加三ノ二 (大正九年十一月十七日決議)

一、預金利子協定別表第三項第三同業者預入利息定

期預金年利七分五厘以下トアルヲ削除ス右實施  
期日ハ大正九年十一月十八日トス

一、株式會社神戸興業銀行株式會社本田銀行ノ預金  
利子協定ヲ適用スベキ種屬ヲ内ト改メ大正九年十  
一月十八日ヨリ實施ス

一、株式會社竹鼻銀行佐波支店ニ限り預金利子協定  
ヲ適用スヘキ種屬ヲ乙ト改メ大正九年十一月十八  
日ヨリ實施ス

一、審査銀行在期満了ニツキ改選左記ノモノ當選ス

別表追加四

郵部

亦坂銀行

竹

預金利子協定第一、大同蓄蓄軒爭左ノ如シ

大正九年久瀨川銀行

大

一、第五條ノ預金公表率ヲ左ノ通りトス

一、定期預金 年利五分七厘以下

一、當座預金 日歩 九厘以下

一、小口當座預金 日歩 四厘以下

一、特別當座預金 年利五分〇厘以下

一、普通預金 日歩 四厘以下

二、第六條ノ追加率ヲ公表利率ニ加ヘタル最高協定

金年利七分五厘以下トアルヲ削除ス右實施  
大正九年十一月十八トス

會社神戸興業銀行株式會社  
〔本〕田銀行ノ預金  
定ヲ適用ス〔ベ〕キ種屬ヲ内ト改メ大正九年十  
八日ヨリ實施ス

社竹鼻銀行〔併〕波支店ニ限リ預金利子協定  
ヘキ種屬ヲ乙ト改メ大正九年十一月十八  
日ヨリ實施ス

銀行任期滿了ニツキ改選左記ノモノ當選ス

郵部 亦坂銀行 竹鼻銀行

一、天間富番軒爭左ノ如シ  
久瀬川銀行

大盛銀行大垣支店

小口富番軒預金  
特別當選預金  
貯蓄預金  
通算預金  
條ノ如ク加申テ公告補申ヘキモノハ當選無限

平利五分七厘以下  
日歩 九厘以下  
日歩 〇四毛以下  
日歩 〇四毛以下

期預金 年利七厘五以下トアルヲ解除ス右實施  
期日ハ 大正九年十一月十八日トス

一、株式會社 〇〇銀行株式會社〔本行ノ預金

利子協定 〇〇銀行株式會社〔本行ノ預金 大正九年十

一月十八日 〇〇銀行株式會社〔本行ノ預金

一、株式會社 〇〇銀行株式會社〔本行ノ預金

ヲ適用ス 〇〇銀行株式會社〔本行ノ預金

日ヨリ實 〇〇銀行株式會社〔本行ノ預金

一、審查員 〇〇銀行株式會社〔本行ノ預金

別表追加四 預金利子協定別表〔改定）

（大正拾年參月參日決議）

一、第五條ノ預金公表率ヲ左ノ通りトス

一、定期預金 年利五分七厘以下

一、當座預金 日歩 九厘以下

一、小口當座預金 日歩 壹錢 壹厘以下

一、特別當座預金 年利五分〇四毛以下

一、貯蓄預金 日歩 壹錢 四厘以下

一、通知預金 日歩 壹錢 四厘以下

二、第六條ノ增加率ヲ公表利率ニ加ヘタル最高制限



利率左記ノ通りトス

但公表ヤズ

種別

(甲種) (乙種)

一、定期預金 年利 六分、六分貳厘

一、當座預金 日歩 九厘、壹錢壹厘

一、小口當座預金 日歩 壹錢貳厘、壹錢四厘

特別當座預金

但年利計算ノ分貯蓄預金及通知預金ニ對シテ

ハ勉強率ナシ

三、實施期日其他

一 改定預金利率實施期日ヲ大正拾年參月五日ト

別

二 通知預金ニ對スル利率限中壹口金

ヲ五千圓以上ニ改ム

三 同業者ノ預金利率ハ當座、特別

表率ニ對シ貳厘ヲ増加スルコト

四 爲替尻利子ハ、特別當座預金利

厘ヲ超過スルコトヲ得ズ

五 適用率種別ヲ甲乙、二種ニ限

來ノ内種ヲ乙種ニ繰上ケ左

イ 大橋銀行ヲ甲トシ來四月春

金特別當座預金トモ各壹厘ヲ

得

ノ通リトス 但公表セズ

別 (甲種) (乙種)

頂金 年利 六分 六分 貳厘

頂金 日歩 九厘 壹錢 壹厘

富座頂金 日歩 壹錢 貳厘 壹錢 四厘

富座頂金 日歩 壹錢 貳厘 壹錢 四厘

計算ノ分貯蓄預金及通知預金ニ對シテ

強率ノシ

其他

金利率實施期日ヲ大正拾年參月五日ト

二通知預金ニ對スル利率限中壹口金高壹萬圓以上

ヲ五千圓以上ニ改ム

三同業者ノ預金利率ハ富座、特別富座預金トモ公

表率ニ對シ貳厘ヲ增加スルコトヲ待

四爲替尻利子ハ、特別富座預金利子即チ壹錢壹

厘ヲ超過スルコトヲ待ズ

五適用率種別ヲ甲乙、二種ニ限定シタル結果從

來ノ丙種ヲ乙種ニ繰上ケ左ノ除外例ヲ設ク

イ大橋銀行ヲ甲トシ來四月春季總會迄定期預

金特別富座預金トモ各壹厘ヲ加フルコトヲ

得

(大正十年四月廿日決議)

口天鹽銀行支店へ乙種ノ利率ニ對シ定期預金  
ハ貳厘當座特別當座預金ニハ各壹厘ヲ加フ  
ルコトヲ得

以上

一、第六條ノ增加率ヲ公表利率ニ加ヘタル最高制限利率中定期預金ノ部乙種「六分貳厘」  
トアルヲ「六分參厘」ニ改ム

一、同業者間預入利率ハ百步壹錢參厘以下トス

前記二項ノ實施期日ハ大正拾年五月壹日トス

一、適用率種別中大橋銀行ヲ「ト」シ當四月春季總會迄設ケタル特例ハ當分ノ内尙之ヲ存  
續スルコト

以上

利率左

利率左

一、定

一、當

一、特小

但年

三、實施期

一、改定

口大盤銀行支店ハ乙種ノ利率ニ對シ

ハ貳厘當座特別當座預金ニハ各壹

ルコトヲ得

上

別表追加五

(大正十年四月廿日決議)

一、第六條ノ增加率ヲ公表利率ニ加ヘタル最高制限利率中定期預金ノ部乙種「六分貳厘」トアルヲ「六分參厘」ニ改ム

一、同業者間預入利率ハ日步壹錢參厘以下トス

前記二項ノ實施期日ハ大正拾年五月壹日トス

一、適用率種別中大橋銀行ヲ甲トシ當四月春季總會迄設ケタル特例ハ當分ノ内尙之ヲ存

續スルコト

以上

預金利子協定別表(改定)

(大正拾年八月八日決議)

一、第五條ノ預金公表率ヲ左ノ通りトス

一、定期預金

年利五分三厘以下

一、當座預金

日歩 八厘以下

一、小口當座預金  
特別當座預金  
貯蓄預金

日歩 壹錢以下  
年利四分八厘以下

一、通知預金

日歩壹錢貳厘以下

二、第六條ノ增加率ヲ公表利率ニ加ヘタル最高制限利率左  
記ノ通りトス 但公表セズ

種 別 (甲 種) (乙 種)

... 預金利子協定別表(改定) ... 大正拾年八月八日決議 ... 定期預金 年利五分三厘以下 ... 當座預金 日歩 八厘以下 ... 小口當座預金 特別當座預金 貯蓄預金 日歩 壹錢以下 年利四分八厘以下 ... 通知預金 日歩壹錢貳厘以下 ... 第六條ノ增加率ヲ公表利率ニ加ヘタル最高制限利率左 ... 記ノ通りトス 但公表セズ

一、定期預金	年利	五分六厘	五分九厘
一、當座預金	日歩	八厘	壹錢
二、小口當座預金 特別當座預金	日歩	壹錢	壹錢貳厘

但年利計算ノ分、貯蓄預金及通知預金ニ對シテハ勉強  
率ナシ

三、實施期日其他

- (一) 改定預金利率實施期日ヲ大正拾年八月十一日トス  
但月利計算ノ分ハ來九月ヨリ實行スルコト
- (二) 同業者間預入利率ハ日歩壹錢壹厘以下トス
- (三) 爲替配利率ハ特別當座預金利率日歩壹錢ヲ超過

(大正拾年拾壹月貳拾參日決議)

大橋銀行ヲ從前之通甲種ノ特例ト認ム

二月廿日決議

通りトス

以下 但六ヶ月以上

以下

五錢壹厘以下  
五分四毛

壹錢參厘以下

壹錢四厘以下

十二加ヘタル最高制

ヲ公表利率ニ加ヘタル最高制限利率中定期預金ノ部  
ルヲ「六分」ニ改メ來大正拾年拾貳月壹日ヨリ實行ス

別表追加七

(大正拾年拾壹月貳拾參日決議)

一、適要<sup>甲</sup>率種別中大橋銀行ヲ從前之通甲種ノ特例ト認ム

二、第六條ノ增加率ヲ公表利率ニ加ヘタル最高制限利率中定期預金ノ部

乙種「五分九厘」トアルヲ「六分」ニ改メ來大正拾年拾貳月壹日ヨリ實行ス

以上

三、實施期日其他

- (一) 改定預金利率實施期日ヲ大正拾年九月ヨリ實施月利計算ノ分ハ來九月ヨリ實施
- (二) 同業者間預入利率ハ日步壹錢壹厘
- (三) 爲替戻利子ハ特別當座預金利子

一、定期預金	年利	五分六厘
一、當座預金	日步	八厘
一、小口當座預金	日步	壹分
特別當座預金		
但年利計算ノ分、貯蓄預金及通知		
率ナシ		

厘 五分九厘  
 厘 壹錢  
 錢 壹錢貳厘  
 預金ニ對シテハ勉强

一年八月十一日トス  
 行スルコト  
 二厘以下トス  
 一即チ日歩壹錢ヲ超過

別表追加八

預金利率協定別表 (一) (正)

(大正拾壹年三月廿日決議)

- 一、第五條ノ預金公表率ヲ左ノ通りトス
  - 一、定期預金 年利六分以下 但六ヶ月以上
  - 一、當座預金 日歩八厘以下
    - 小口當座預金 日歩壹錢壹厘以下
    - 特別當座預金 年利五分四毛以下
    - 貯蓄預金 年利五分以下
  - 一、通知預金 日歩壹錢參厘以下
  - 一、同業者内預金 日歩壹錢四厘以下
- 二、第六條ノ增加率ヲ公表利率ニ加ヘタル最高制



限利率左記ノ通りトス但公表ヤズ

一、定期預金 (甲種) (乙種)

一、定期預金 年利七分以下 七分七厘以下

一、當座預金 日歩壹錢以下 壹錢貳厘以下

一、小口當座預金 年利五分四厘 五分四厘

一、特別當座預金 日歩壹錢貳厘以下 壹錢四厘以下

一、貯蓄預金 但通知預金同業者間ノ預金ニ對シテハ勉強

率ナシ 二、大垣以北同盟銀行ハ定期預金ニ限リ止

ムヲ待サル場合ハ甲乙トモ最高利率

五年四月十日トス

一、定期預金ノ利率ニ就テ左ノ通り

一、定期預金ノ利率ニ就テ左ノ通り

一、定期預金ノ利率ニ就テ左ノ通り

一、定期預金ノ利率ニ就テ左ノ通り

一、定期預金ノ利率ニ就テ左ノ通り

一、定期預金ノ利率ニ就テ左ノ通り

一、定期預金ノ利率ニ就テ左ノ通り

一、定期預金ノ利率ニ就テ左ノ通り

廿二日決議

利

(甲種) (乙種)

一、定期預金 年利 七分 七分五厘  
一、當座預金 日歩 壹錢 壹錢貳厘

限利率左記ノ通りトス但

一、定期預金 年利

一、當座預金 日歩

一、小口當座預金 年利

一、特別當座預金 日歩

一、貯蓄預金 年利

一、但通知預金同業者間

率ナシ

二、大垣以北同盟銀行

ムラ街サル場合ハ

三、實施期日

大正拾壹年四月壹日トス

一、定期預金 年利

一、當座預金 日歩

昭和十二年四月廿二日決議

(乙種)

- 一、定期預金 年利七分七厘以下
- 二、當座預金 日歩 壹錢貳厘以下
- 三、小口定期預金 年利五分四厘以下
- 四、定期預金 年利四分四厘以下
- 五、定期預金 年利四分四厘以下
- 六、定期預金 年利四分四厘以下
- 七、定期預金 年利四分四厘以下
- 八、定期預金 年利四分四厘以下
- 九、定期預金 年利四分四厘以下
- 十、定期預金 年利四分四厘以下

別表追加十 (大正十二年四月廿二日決議)

- 一、大盤銀行竹ヶ鼻支店ノ特例ヲ撤廢シ五月一日ヨリ實行ノコト
- 二、預金利子ノ勉強率並ニ協定ニ就キ左ノ通り決議ス

一、協定稅約第六條ノ增加率ヲ公表率ニ加ヘタル最高制限利率ハ左ノ通りトス但シ公表並ニ報告ヲナサス

種別	甲種	乙種
一、定期預金	年利七分	七分五厘
一、當座預金	日歩 壹錢	壹錢貳厘

定期預金ニ限リ止  
乙トモ最高制限率

一、小口當座預金 特別當座預金 貯蓄預金  
 年利五分四厘 五分四厘  
 日歩壹錢貳厘 壹錢四厘

二、預金協定規約第十五條ノ場合ニ於テ其違

犯情狀ニヨリ警告ニ止メ若クハ違約金貳千圓以内ヲ徵スルコトヲ得

規約違反ノ事實ハ組合銀行總會ニ於テ

三分ノ二以上ノ認定ニ據ルコトヲ得

三、從來ノ慣例ニヨル得意先ヘノ贈物ハ爾今

何レノ場合ヲ問ハズ之レヲ廢止ス之レニ反スルモノハ規約違反ト認ムルコト

銀行ニテ之レヲ負擔スルトキハ當然

項中一別表追加十  
 第三條ニ於テ左

並爭奪目的ヲ以テ得意先ヲ訪問スル

豫メ組合銀行ノ承

ハ今終廢止スルコト

正十二年 九月一日ヨリ總テ特例ヲ徹

種勉強中定期預金利率ニ限リ特例徹

期八月三十一日限リ迄最高制限利

ヲ七分六厘トナスコトヲ得

註

一、小口當座預金 年利五  
特別當座預金 日歩  
貯蓄預金

二、預金協定規約第十五

犯情狀ニヨリ警告ニ

千圓以内ヲ徴スルコ

規約違反ノ事實ハ

三分ノ二以上ノ認定

三、從來ノ慣例ニヨル得

何レノ場合ヲ問ハズ

償タルベキコトハ従前ノ通りトス之レニ

以シ銀行ニテ之レヲ負擔スルトキハ當然

規定違反トス認定ス

五、預金爭奪ノ目的ヲ以テ得意先ヲ訪問スル

コトハ今後廢止スルコト

六、大正十二年九月一日ヨリ總テノ特例ヲ徹

廢ス

七、乙種勉強率中定期預金利率ニ限リ特例徹

廢期（八月三十一日限り）迄最高制限利

率ヲ七分六厘トナスコトヲ得



定期預金證書面記載利率ハ大正十一年三月三十日付協定セラレタル最高制限利率ニ止メ置カレタシ

別表追加

定期預金期

ノ方法ヲ以

一期以前

ハ無利

公表率

二期以後

後ニ於

ス

右即日實行

別表追加十一

大正十二年四月二十二日決議事

参照）預金利率協定ニ關スル件

通り追加ス

但シ其必要ヲ生シタル場合ハ

認テ經テルモノトス

西面記載利率ハ大正十一年三  
協定セラレタル最高制限利率  
レタシ

四厘 五分四厘  
貳厘 壹錢四厘

ノ場合ニ於テ其違  
ハ若クバ違約金貳  
得  
口銀行總會ニ於テ  
ルコトヲ得  
ルヘノ贈物ハ爾今  
ヲ廢正ス之レニ

別表追加十一

大正十二年四月二十二日決議事項中（別表追加十  
参照）預金利率協定ニ關スル件第三條ニ於テ左  
通り追加ス

但シ其必要ヲ生シタル場合ハ豫メ組合銀行ノ承  
一ニ認ヲ經ヌルモノトス

別表十二、

小口特別當座預金利子計算方法ハ從來殘高壹圓單位ナリシヲ爾今拾圓單位ニ改正シ大正十二年六月一日ヨリ實行ス

大正十二年五月十九日決定

以後御戻ノ場合ハ左ノ如ク一定ノトス

契約後一ヶ月ニ滿タザルモノ以上經過シタルモノハ當座預金(厘)ノ割ヲ以テ利子ヲ附ス  
ハ經過期間一週間迄ハ無利息具タル時ハ第一項同様ノ利子ヲ附

利

大正十二年六月一日甲台セ)



別表十二、

小口特別當座預金利子計算方  
位ナリシヲ爾今尙圓單位ニ改  
一日ヨリ實行ス

大正十二年五月十九日決定

別表追加十三

定期預金期限内及期限後拂込ノ場合ハ左ノ如ク一定  
ノ方法ヲ以テ取扱フモノトス

一期前現拂<sup>ノ</sup>際ハ契約後一ヶ月ニ滿タザルモノ  
ハ無利息一ヶ月以上経過シタルモノハ當座預金  
公表率（現今八厘）ノ割ヲ以テ利子ヲ附ス

二期後現拂ノ際ハ経過期間一週間迄ハ無利息其  
後ニ於テ支拂<sup>ビ</sup>タル時ハ第一項同様ノ利子ヲ附  
ス

右即日實行ノコト（大正十二年六月一日甲台セ）

秘

預金利率協定規約

大正八年六月  
現行

ハ從來殘高壹圓單  
シ大正十二年六月

# 預金利率協定規約

## 第壹章 總則

第一條 本協定銀行(株式會社大垣共立銀行、株式會社大垣貯蓄銀行、株式會社愛知銀行大垣支店、株式會社十六銀行大垣支店)ハ現在ノ情況ニ鑑ミ預金利率ノ協定ヲ必要トシ本規約ヲ定メ之ヲ誠實ニ遵守スルコトヲ約ス

第二條 大垣市ノ附近町村ニ於ケル本協定銀行ノ營業所ハ本規約ノ適用ヲ受クルモノトス

第三條 本規約ハ公表セザルモノトス

第四條 本規約ハ日本銀行名古屋支店ニ通知シ其ノ承認ヲ求メ置クモノトス

## 第貳章 利率

第五條 預金公表利率左ノ如シ

11/3/30 終定

17/4/22

定期預金 年利五分五厘 六分以下 七分以上  
當座預金 日歩八厘 八厘以下

特別又ハ小口當座預金及貯蓄預金 日歩壹錢壹厘 日歩壹錢壹厘以下  
日歩壹錢壹厘以下

通知預金 日歩壹錢壹厘 日歩壹錢壹厘以下  
日歩壹錢壹厘以下

貯蓄預金 年利四分八厘 日歩壹錢壹厘以下  
日歩壹錢壹厘以下

第六條 同業者ハ預金 本協定銀行ハ甲乙兩種ニ分チ得意先ノ關係ヲ斟酌

シテ左ノ限度迄利率ヲ増加スルコトヲ得

定期預金 年利 甲、七厘五分 乙、九厘五分

當座預金 日歩 甲、四厘 乙、四厘

特別又ハ小口當座預金 日歩 甲、四厘 乙、四厘

通知預金 年利 (甲乙共) 五厘 六厘

貯蓄預金

長期定期預金ノ利率ハ六ヶ月複利ニ換算シ本條ノ利率ヲ

超過スルコトヲ得ズ

第七條 前條甲乙兩種ハ本協定銀行自ラ選擇スル所ニヨル

但シ一旦決定シタル上ハ本協定銀行過半数ノ承諾ヲ得ル

ニアラザレバ之ヲ變更スルコトヲ得ズ

第八條 預金ハ通知預金、特別又ハ小口當座預金其他如何ナ

ル名稱ヲ以テスルモ小切手ヲ使用スルモノハ當座預金ト

見做ス

第九條 預金利率ハ如何ナル名義又ハ方法ヲ以テスルニ拘

ハラズ預金ノ實質ニ從ヒ第五條及第六條ノ規定ニ超過ス

ルコトヲ得ズ但使用人ノ強制積立金、身元保證金及救濟、奨

勵、優遇ヲ目的トスル使用人ノ預金ハ此限リニアラズ